



波 濤

第 1 4 号

発行 放送大学同窓会
神奈川学習センター支部
編集 総務委員会
責任者 押山睦生
発行日 平成9年9月1日

第八回支部総会

第八回神奈川学習センター支部総会は、平成九年五月二十五日(日)午後一時から大岡地区センター中会議室にて開催された。

田澤事務局長の司会により会長挨拶、議長団選出の後、次の議案が提出され審議された。

- 一、平成八年度活動報告
- 二、平成八年度収支・決算報告及び監査報告
- 三、平成八年度フォスター・プラン活動報告
- 四、平成八年度フォスター・プラン

就任二年目を迎えて

神奈川学習センター支部

会長 押山睦生

残暑厳しい折、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。五月末の通常総会には多数御出席いただき、熱心な討議の末、無事総会を終わらせていただきました事、深く御礼申し上げます。私たちが役員が就任二年目を迎えるにあたりまして一言御挨拶申し上げます。

会員の皆様の御協力によりこの一年間は、曲がりなりにもどうにか会を運営することができました。しかしこの先は、同窓会の連合体への移行や、卒業生の同窓会への入会率の減少等いろいろな問題の発生が予想され、必ずしも樂觀は許されないので

収支・決算報告及び監査報告

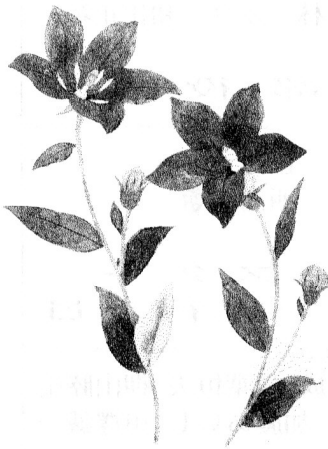
- 五、平成九年度活動計画(案)
 - 六、平成九年度収支・予算(案)
 - 七、平成九年度フォスター・プラン活動計画(案)
 - 八、平成九年度フォスター・プラン収支・予算(案)
 - 九、平成九年度補充役員の選任
- 以上九件の議案は賛成多数で原案通り可決承認され、総会は終了した。
- 《総会成立の確認》
会員総数 六三二名(成金者百二十名)
出席者数 三二名、委任状数 二七二名、合計 三〇四名。
(支部会則により総会は成立した)

はないかと思われまます。会員の皆様のお知恵を拝借しつつ運営していきたいと思ひます。

私ごとですが、私の所属する会社が今年創業百周年を迎えました。

平成二年に発足したわが同窓会も十周年を迎える頃には、他の支部に負けない立派な支部となっているよう、私たちが役員も精一杯頑張りますので、皆様の一層の御協力をよろしくお願い致します。

最後に、会員の皆様のご健勝と益々の御発展を心から祈念致します。



平成九年度支部活動計画

一、会員相互の親睦

- ① 会報『波濤』の発行
(年二回 九月、三月予定)
 - ② 三浦半島荒崎海岸ハイキング
(四月二十日)
 - ③ 親睦会(五月二十五日)
 - ④ 九月卒業式後の祝賀パーティーに協力、参加(予定)
 - ⑤ 十月 鎌倉散策 第三弾
 - ⑥ 二月 横浜市立博物館見学
- 二、社会への貢献
- ① フォスター・プランへの協力
- 三、学習活動
- ① 講演会開催(五月二十五日)
演題『心のケアについて』
講師 日本医療伝道会衣笠病院 宗教福祉部長 中島保寿氏
- 四、その他
- ① 魅力ある同窓会の構築
 - ② 学習センター職員・学生との交流促進
 - ③ 支部連絡協議会への参加など

平成九年度フォスター・プラン活動計画

一、フォスター・チャイルド四名への援助継続と交流

- ソムチャイ君 (十一歳 タイ)
- ルーシーちゃん (八歳 ケニヤ)
- エリザンドロ君 (十七歳 グアテマラ)
- パロ・バラちゃん (十二歳 バングラデシュ)

二、講演会の開催(九月二十一日)

三、広報活動の促進

四、☆参考資料の展示(単位認定試験中)他
フォスター・チャイルド母国大使館や関係機関との情報交換

会 計 報 告

平成8年度収支決算報告

(単位:円)

科 目	決 算 額
1. 前年度繰越金	636,118
2. 収入の部	
本部給付金	222,000
支部年会費	443,000
寄付金	92,680
利息	1,351
雑収入	1,800
会員名簿費引当金	300,000
収入合計	1,060,831
3. 支出の部	
(1)活動費	396,239
会報費	43,810
会員名簿費	299,931
活動運営費	52,498
(2)事務局運営費	396,759
会議費	9,720
交通費	97,210
通信費	218,959
振替手数料	24,290
消耗品費	19,827
交際費	15,695
外注費	1,058
備品費	0
雑費	10,000
支出合計	792,998
4. 次年度繰越	903,951

フォスター・プラン

平成8年度収支決算報告

(単位:円)

科 目	決 算 額
1. 前年度より繰越	494,014
2. 収入の部	
寄付	349,000
支部会計援助費	10,000
預金利子	964
小計	359,964
合計	853,978
3. 支出の部	
援助金	200,000
事務費	20,210
通信費	18,741
小計	238,951
4. 次年度へ繰越	615,027
合計	853,978

平成9年度 収支予算

(単位:円)

科 目	予 算 額
1. 前年度繰越金	903,951
2. 収入の部	
本部給付金	180,000
支部年会費	594,000
寄付金	20,000
利息	1,000
雑収入	2,000
収入合計	797,000
繰越金+収入合計	1,700,951
3. 支出の部	
(1)活動費	155,000
会報費	55,000
活動運営費	100,000
(2)事務局運営費	552,000
会議費	65,000
交通費	150,000
通信費	240,000
振替手数料	42,000
消耗品費	40,000
交際費	30,000
外注費	10,000
備品費	10,000
雑費	15,000
(3)予備費	300,000
支出合計	1,057,000
4. 次年度繰越	643,951

フォスター・プラン

平成9年度収支予算

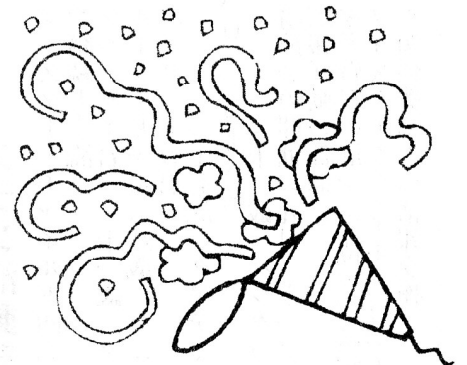
(単位:円)

科 目	予 算 額
1. 前年度より繰越	615,027
2. 収入の部	
寄付	300,000
支部会計援助費	10,000
預金利子	1,000
小計	311,000
合計	926,027
3. 支出の部	
援助金	240,000
活動費	10,000
事務費	20,000
通信費	20,000
小計	290,000
4. 次年度へ繰越	636,027
合計	926,027

平成9年度役員

どうぞよろしく

支 部 役 員	
会 長	押山睦生
副 会 長	池永康子 藤井 輝
事 務 局 長	田澤誠一
副 事 務 局 長	星 礼子
会 計	森木洋子 久保洋子
理 事(企画担当)	越川敏子 西川 隆 佐藤芙美子 藤井 輝
理 事(総務担当)	伊東廣明 上原哲雄 衛藤裕美 片野克巳 小山佐枝子 森西節子
監 事	林 カヨ 和田正純
本 部 役 員	
理 事	西川 隆
理 事	西浦久晃
フ ォ ス タ ー ・ プ ラ ン 実 行 委 員	
五十嵐一成 稲葉恒夫 押山睦生 片山洋子 加藤あいし 田澤誠一 佃 幸子 星 礼子 松岡和正	



講演会開催 “心のケアについて”

講師 中島保寿氏

(日本医療伝道会衣笠病院 宗教福祉部長)

<抄 録>

中島保寿

私は横須賀の衣笠病院の牧師です。病院に牧師がいることが日本では奇異に思われますが、米国では六十床に一人の割合でいるそうです。それは肉体の癒しと共に心の癒しが求められているからでしょう。

あなたは患者さんに「死にたい」と言われたら何と答えますか。

多くの人は「そんなことを言わないで」とか「あなたが頑張らなくて誰が頑張るのよ」などと励ますことでしょう。「死ねばあ」と答える方もおられます。

でも、その時には自分の考えを言うのではなく、患者さんの訴えを聴く事が大切です。そして、人は死ぬ存在ですが、生きていることの意味を学び、それぞれの生を完成させる援助をします。そのためには自分自身を知る必要があります。お配りしたエゴグラムを完成されると、ご自身の答えが決まっている事を知りましょう。

CPが高い人は権威的に、NPが高い人は保護的にAの高い人は情報を求め、FCの高い人はジョークでACの高い人は患者さんに順応した答えを出すでしょう。そんな自分を知り、自分を変える可能性を知る学びでした。

※企画注：エゴグラムとは、五十問の短い質問に自己採点し、その点数の合計をグラフにして、CP（批判的な親）、NP（保護的な親）、A（成人）、FC（自由な子供）、AC（順応的な子供）の5つの自我状態モデルのどれに自分が該当するかを自覚するためのものです。（別紙参照）



講演会を

拝聴して

倉田寿代子

第八回支部総会終了後に行われた講演会は、牧師で病院の宗教福祉部長をされている中島保寿先生のお話でした。テーマは「心のケアについて」でございました。日常の御体験より、先生は具体的問題を出され応答をまじえてのご講演でした。

「と答えた様でした。その言葉に耳にした時、私にも経験があることを思い出しました。乳癌末期で危篤の友人をお見舞いに訪れた時のことです。個室で一人目をとじたままでしたが意識ははっきりしていました。帰り際、不覚にも彼女がこれ迄どれ程頑張ったか痛い程知っていたのかかわらず「お暇しますけど、頑張ってくださいね!」、とこの言葉を使ってしまった。すると、何んと「倉田さん、わたしはもう充分頑張ったのよ!」と力の限りしぼり出す様に感情をこめて叫んだのです。私は胸がつまり応答出来ず、実に辛い気持ちで病室を後にし



ました。あの時私は「良くここ迄頑張ったわね。あなたはもう充分頑張ったのよ」と言っておげられなかったのでしょうか、先生のお話を拝聴した今、とても残念に思っております。

先生のお話で、言葉は相手の自我状態を考慮して選択せねばならないこと。自我状態を知る為にエゴグラムに記入し、結果を自己評価する作業もさせて頂きましたが、大変心の問題は難しい事と今更のように認識を深めました。

QOLが注目されつつある昨今、複雑化する社会にあって、ストレスは増加し、高齢化は進み、一層メンタルな問題は重要視されて行かねばならないことを痛感いたしました。

“支部活動へのお誘い”

『フォスター・プラン』 講演会のお知らせ

初秋の1日、(財)日本フォスター・プラン協会の伊勢崎賢治さんをお迎えし、講演会と座談会を開催致します。

海外滞在の長い伊勢崎さんに、現地(アフリカ)の状況について、具体的に語っていただきます。沢山の皆様の御参加をお待ちしています。

と き：9月21日(日) 午後2時～3時半(講演会)
午後3時半～4時(座談会)
ところ：放送大学神奈川学習センター講義室を予定
(詳しくは当日玄関ロビーに掲示します)
テーマ：現地から見たフォスター・ペアレント制度
講 師：伊勢崎賢治さん
主 催：放送大学同窓会神奈川学習センター支部
フォスター・プラン実行委員会

《講師プロフィール》

伊勢崎 賢治 (1957年東京都生まれ)

早稲田大学建築学科、同大学院都市計画修士課程修了。

インド国立ボンベイ大学社会科学修士課程修了。

留学中よりボンベイにてスラム救済事業に参加。その後、フォスター・プラン(国際本部)に加わり、アフリカのシエラ・レオネ現地事務所長、ケニアのタイタ・タバタ現地事務所長を経て、1994年よりエチオピア統括事務所長を歴任。

1997年3月よりドナー・サービス部門統括マネージャーとして日本事務局に勤務。シエラ・レオネ勤務中には、中央政府から選ばれて、西アフリカ初の外国人市会議員としてマケニ市政に関わる。また、ケニアのタイタ・タバタでは地域長老会議の名誉会員にも指名された。

著書に『インド・スラム・レポート』(明石書店)がある。



横浜市歴史

博物館見学会

考古学ブームですが、遺跡に隣接した博物館で、祖先の生活をゆっくり観察するのは如何ですか。

お天気がよければ、遺跡発掘現場も見られるかも知れません。

日 時：2月8日(日)

10時～15時頃まで

集合場所：市営地下鉄「センター北駅」改札口

日印はブルーの同窓会旗

集合時間：10時(時間厳守)

入 場 料：400円(65歳以上は無料)

昼 食：各自負担

場所は当日までに検討しておきます。

申込締切：1月31日(土)必着

(☎番号をお忘れなく)

参加申込：幹事 越川敏子

(☎045-253-1305)

〒231横浜市中央区山田町8-2-1008

鎌倉散策シリーズ(第3回)

記

日 時：10月26日(日)10時～16時(雨天中止)

コ ー ス：北鎌倉駅前 ⇒ 東慶寺 ⇒ 浄智寺 ⇒ 亀ヶ谷坂
切り通し ⇒ 海蔵寺 ⇒ 化粧坂 ⇒ 源氏山公園
(昼食) ⇒ 銭洗弁天 ⇒ 寿福寺 ⇒ 英勝寺 ⇒
浄光明寺 ⇒ 鎌倉駅(解散?)

集合場所：北鎌倉駅西口(円覚寺とは逆方向)

日印は同窓会神奈川支部のブルーの小旗

集合時間：10時(時間厳守)

昼 食：お弁当持参

申込締切：10月18日(土)必着(ハガキに☎もお忘れなく)

申 込 先：幹事 藤井 輝 (☎0467-86-3187)

〒253 茅ヶ崎市浜之郷 300-3



今回は
専門のガイド
さんの説明を
聞きながら、
左記のコースを
散策します。

いつもと違った鎌倉発見!!
な～んで期待も湧いて来ますネ。
奮ってご参加ください!

尚、お天気がはっきりしない
時は当日朝7時半～8時頃に幹
事に電話でご確認ください。

荒崎海岸

ハイキング

に参加して

坂本春江

新緑の季節をむかえた四月二十日、前日の雨もあがり、とても良いハイキング日和となりました。

京浜急行の三崎口駅に参加者二十三名全員が集合しバスに乗ること二十五分程で荒崎海岸につきました。そこはヒジキやワカメが干してあり、磯の香りがする入り江の漁村でした。

日々の忙しさをすっかり忘れ、潮の引いた磯を小さないろいろの貝や海草等を見ながら歩くこと四十五分、食事に適当な場所を見つけて早めの昼食をとりながら、おだやかな海風と柔らかな日差しの中でゆつくりと談笑を楽しみました。

午後は新緑の丘に向かい今は空き地になっている旧海軍と旧米駐留軍の跡地、雑草の生い茂っている旧滑走路そして広大なキャベツ畑等を見ながら歩き、又途中にあった三浦一族の碑や和田城跡の碑等を読み、歴史に興味がある人の話を聞くのも楽しいことでした。

約一時間で長浜の海岸に出ましたので、しばらく日光浴とおしゃべりをして帰路につきました。

三時過ぎには三崎口から久里浜駅につき、二次会へと流れて新鮮な魚貝とおいしい料理で親睦を深めて、楽しい一日を締めくくりました。



同窓生紹介

エコサイクル家事研究家

島 秀子さん

島 秀子さんは、家事を「持続可能な地球」という観点から見つめ直し、近所の主婦仲間などとアイデアを出し合い、実践しています。そしてこれらのアイデアを、リサイクルと地球を守る「エコロジー」の意味を込めてエコサイクル家事」と呼んでいます。

彼女は、放送大学入学以前は消費生活アドバイザーとして活躍なさっていた方ですが、生活の中の法律を勉強したくて入学され、平成六年三月「残留農薬基準値と食品衛生法との関係」という専攻特論で卒業されました。その後、今までご自身が取り組んでこられたゴミをなくすことを第一にアイデアをいっぱい発表なさってききました。

今回そのアイデアの一部をご紹介します。

「しわ寄らずハンガー」

☆材料

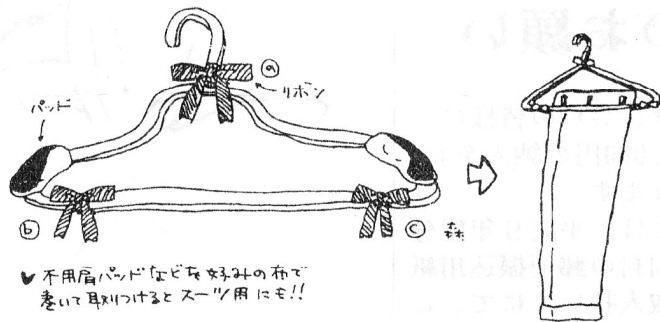
クリーニングハンガー、リボン、両面テープ

☆作り方

二本一組にしてa、b、cの3箇所をリボンで留めただけ。リボンは動かない

クリーニング・ハンガー

ようにするため、リボンを取り付けるそれぞれの場所に両面テープをぐるりと巻いて固定します。



▼不用肩バンドはどなた好みの布で巻いて取りつけるとスーツ用にも!!

☆使い方

二本の隙間に、ズボンやスカートをすその方から出し入れします。ウエストのところですっかり止まるので、ずり落ちたりしません。ズボンの真ん中あたりをハンガーにかけるやり方だと、いざ折る折るやうな感じがしますが、このハンガーならその心配もありません。またマフラーやベルト掛けにも便利です。さらに、リボンの色を家人ごとや、春物、夏物などの季節

ごとに変えたり、喪服を黒リボンで統一したりすれば、タンスから出すときにも一目瞭然。急ぎのときにもとても便利です。背広を上にかけるときにはこれに肩パットを追加してやればいいでしょう。「ラップを使わず野菜を長持ちさせる法」

☆材料

麻布(風呂用のもの)。両側を縫って袋状にする。と使いやすい)、バスタオル、ガーゼのハンカチてんぶら用の網、いざれも使い古しを利用します

☆作り方

方法は①通気性を保つために野菜ケース内に網を敷き、その上に除湿のためバスタオルを広げる②大根、にんじんなど成長点を切り取ったものはそのまま麻布に入れて保存。③根など成長点があるホウレンソウなどは量に応じて麻布やハンカチで筒状にするのでから根の部分に湿らせ、ビニール袋に入れて上部を密閉する。④最後にバスタオルで野菜ケースの内側全体を包むように覆う。これで野菜が長持ちする上、野菜ケースの掃除も楽になります。バスタオルは湿気が出てくる二週間をめどに交換します。

(小山)

“ハノイからの手紙”

(あれこれ編2)

出口仁美

今回はおもしろい光景を紹介しましょう。

赤くて透けるナイロンのスカートを、埃と風よけの為に頭からすっぽりと被せられて、二輪に乗っている小さな子をよく見かけます。先日、女の子をダンボール箱に座らせて、例のスカートの前面を覆い、荷台にしっかりとヒモでくくりつけて走っている自転車がありました。スカートの下から大きな目をパチパチとさせている様子は、さながらおもちゃ屋に陳列させられているフランス人形の様でした。父親の背中を掴まえるには小さすぎて、己むなく箱に入れての事だったのでしようが、愛くるしい子供の中に、深い父親の愛情を感じたのです。

定員が二人と決められた最近では、さすがにあまり見られなくなった光景の一つに、バイクの五人乗りがあります。先ず一番前に子供を父親と向き合わせて一人、背中合わせに一人、最後に一番小さな子を抱いた母親が座って、家族五人が鈴なりに走っているのには、思わずお父さん頑

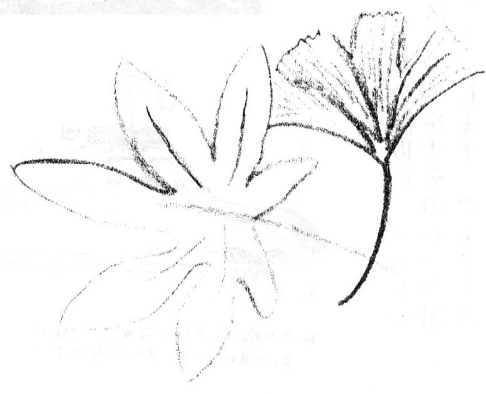
張つてと、声援を送りたくありません。公共の交通手段が殆ど無いので、これもむべなるかなでしょう。生まれれた時から二輪車に乗り慣れていてのせいも、彼等の平衡感覚のすばらしさには、感嘆させられます。バイクでも後に乗る人の大部分が横座りで、しかも前の人に掴まる事もありません。中には走るバイクで親の背中に板を立て掛けて勉強をしている子供までいます。



通りに空入れだけを抱えて座っているおやじさんや、錆びた体重計を側に置いて、日がな一日座り続けているおばあさん達がいいます。料金は空入れが五百ドン(約五円)、体重を測るのは千ドンです。又、通りにストリート床屋と称される人達がいいます。木や板に四十七センチ位の鏡をぶら下げ、椅子一脚用意すれば開店OK。器用な彼等の手にかかる、五千ドンで見ると、最近では白衣を着たり黒の上下に身を包み、長髪を束ねて大袈裟なパフォーマンスでヘヤードザイナを気取る人も現れ、目を楽しませてくれます。その彼等とて足を投げ出して、木陰で無心に昼寝を食っている姿は、他のおじさん達と何ら変哲もなく、その気取り様との落差が何ともおかしいのです。

その他、ハンカチを三角に折りサングラスの下からマスクの様に垂らして走るバイクの女性(埃と日焼け予防)、道でも何処でも昼寝をする人達。時間を惜しんでパーマ途中の頭で買物をしている人、セットした髪が乱れない様に、スーパールのポリ袋をかぶってバイクに

乗る人等、枚挙にいとまがない程沢山あります。しかしとかく他人の目を意識して狭い枠組みの中でしか考えられない日本人から見れば、おもしろく感じられる行動も、彼等にとってはごく自然な姿であり、むしろそれが混然一体となって、より開放的な雰囲気を作り上げている様に思えるのです。



支部年会費納入のお願い

当支部では、会員の皆様に支部年会費1,000円の納入をお願いしております。

つきましては、平成9年度分年会費を、同封の郵便振込用紙(振込料受取人払い)にて、ご送金下さいますようお願い申し上げます。

尚、領収証は振込票の控えを以て代えさせていただきます。

また、すでに納入済の方はご容赦下さい。

口座番号 00270-1-55585
放送大学同窓会神奈川学習センター支部事務局

編集後記

暑さでボーとする頭を抱えて『波濤』第十四号をようやく完成することが出来ました。

講演会での中島先生のお話しも面白く、別紙としてエゴグラムを添付しましたのでご自分の性格判断をしてみてください。

「ハノイからの手紙」は如何でしたか。観光旅行で行くのと違ってその土地で生活してみると、いろいろな面が見えて来ます。それを書いて下さった出口さんの原稿も次回で終りになりますので、次の原稿を募集します。次回冬の号も担当者は頑張ります。どうぞお楽しみに!

(夏バテの編集者一同)
原稿送り先 森西節子
FAX 045-332-8070
〒111 横浜市旭区中沢